

山形あつみ温泉 萬国屋

Yamagata Atsumi Onsen Bankokuya
(山形県鶴岡市)



東北旅行9日目の本日は、羽黒山を参拝した。2,400段以上という階段を延々と登って、山頂へ。往復2.5時間。かなり汗をかいて疲れた。というわけで温泉だ。今回紹介するのは、あつみ温泉の萬国屋の風呂である。

あつみ温泉街の中でも、萬国屋はかなり目立った存在である。規模が大きく、建物の高さも高い。残念ながら駐車場がエントランスから遠く、不便である。

萬国屋には3つの風呂「楽山」「楽水」「桃源山水」があり、それぞれが男女入れ替え制になっている。チェックイン後、まずは入浴可能な楽水へ。楽水と楽山は隣り合っており、アプローチがフロントの真上になっている。楽山はフロントの上にかげられた橋を渡っていく。楽水は川沿いの広い通路を通って行く。それぞれ無駄とも思えるアプローチの長さだが、これが良き演出となっており、今からまさに温泉に入るという気分を高めてくれる。

脱衣室にも一工夫があった。コロナ対策で、脱いだものを入れる棚が半分以上使用禁止になっている

のだが、通常ならビニール紐やガムテープで塞いであるところを、障子紙を貼ってあるのだ。これは風流。お見事である。障子紙なので、いたずらで破られることもあろうが、よくぞ考えたものである。

脱衣室には使用できる籠が 26 個、ロッカーが 12 個、貴重品ロッカーが 32 個ある。ロッカーはいずれも無料で使用できる。洗面台は 8 個もあり、アメニティーとしては、櫛、綿棒、髭剃り、ドライヤー等がある。

浴室は入口両側に洗い場があり、右手に 3 か所、左手に 18 か所ある。左手の洗い場には隔壁があるので、こちらがおすすめ。洗い場にはシャンプー、コンディショナー、ボディソープ、メイク落としが具備されているが、浴室入口には他の銘柄の石鹸類もあり、好みに応じて使える。また、露天風呂の入口には、何やら保湿パックのようなものが置かれていたが、使い方がよくわからない。男性で使用する人はまずいないと思われる。

内風呂の浴槽は 40 人は入れるであろうという巨大なもの。湯温は適温で、無色透明だ。露天風呂は軒下に設置されており、定員は 6 人程度。こちら湯温は適温で、無色透明だ。楽水というほどだから、川に面して露天風呂が設置されており、水が流れる音を楽しむことができる。

尚、サウナはコロナ対策のため使用禁止で、サウナ入口にシャワーブースが 2 か所あり、水風呂はない。

翌朝、5:00 にまだ入浴していない他の風呂へ。まずは桃源山水。ここは洗い場も内湯もあるが、露天風呂が主体。定員 60 人ほどの巨大な露天風呂があり、4 つの区画に分かれている。カスケードのような湯の流れになっていて、途中に立ち湯があるという構成だ。あいにく雨が降っており、長湯をしたい気がしなかった。

最後に入浴したのは楽山。こちらは脱衣室に半個室になった洗面台が 4 つあることから、もともとは女風呂として作られたのではと思われる。内湯にシルク風呂があり、露天風呂が非常に小さいことを除けば、風呂の構成は楽水とほぼ同じである。ただ、テーマにある山を楽しむというほどの風呂ではなかったように思う。

尚、露天風呂には面白い仕掛けがあった。湯の注ぎ口の周囲に木の板でできた堰を設け、堰の下部に湯の出口を設けている。通常、熱い湯が湯船に注がれば、熱い部分が上層部に滞留し、湯船の底は冷たいままになってしまう。しかし、この仕掛けがあれば、それを少しでも防ぐことができよう。

ちなみに、萬国屋の湯は、ナトリウム・カルシウム塩化物・硫酸塩温泉であり、筋肉または関節の慢性的な痛みまたはこわばり（関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期）、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、抹消循環障害、胃腸機能の低下（胃がもたれる、腸にガスがたまるなど）、軽症高血圧、耐糖能異常（糖尿病）、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状（睡眠障害、うつ状態など）、病後回復期、疲労回復、健康増進、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症、きりきず、皮膚乾燥症などに効くという。

ところで、温泉街には共通する特徴があることに気づいた。温泉街には川もしくは海があるのだ。つまり、そこは地下水が豊富であり、地下水が地中で温められて温泉になる。そして、川や地下水があれば、飲料水も確保できる。さらに、これらを使用済みの湯や排水の捨て場所にもできる。なるほどと思った次第である。地下水をはぐくむ自然環境、すなわち、山、川、海があってこそその温泉である。そして、つい

でこれらの自然環境を楽しんでしまう。萬国屋が掲げる楽山楽水は理にかなっている。

これで東北旅行の温泉紹介は終了である。9つの風呂を紹介したが、どれもこれも個性的だ。東北は温泉の宝庫である。

DATA

名称	山形あつみ温泉 萬国屋
所在地	山形県鶴岡市湯温海丁1
電話	0235-43-3333
営業時間	14:00~24:00 桃源山水:女性、楽山:女性、楽水:男性 5:00~10:00 桃源山水:男性、楽山:男性、楽水:女性
定休日	無休
入浴料	宿泊者 無料
サウナ	あり(コロナ対策のため使用不可)
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2020年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	月山